

アインクファースト アインク

〈成年向〉

フロストノヴァ

純愛小説
74巻 本

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



アイクナイツ アイク 〈成年向〉

フロストノヴァ
純愛小説
74巻 本

★注意事項★

本作品には次に挙げるものが含まれます

- ・性表現
- ・暴力表現
- ・差別的な言動
- ・屈辱を与える描写

次に挙げるものは含まれていません

- ・四肢欠損
- ・登場人物の死



そこまでだ！
お前たちの仲間を
捕らえたぞ

降伏すれば
命までは取らん

今すぐ
武器を捨てろ！！



姐さん…！！

仲間を見捨てる
わけにはいかない…

カラッ…



ダメだ姐さん！
俺の事は捨て置いて…

ぐらッ

仲間を人質に取られた私には
ウルサスの虜囚となる他に
選択肢はなかった――

コイツがあ
のスノーデビル小隊の
指揮官か

強力な術師だって？
北方の■■■か？

下衆どもめ…

皇帝に楯突く
感染者め

こんな小娘が
辺境警備隊を幾つも
全滅させたとはな

カワイイ
ウサギちゃん
じゃねえか



それからしばらくは
毎日のように鞭を打たれ
尋問を受けた



だが鞭の痛みなど
身体を蝕む源石に比べれば
大したことはない――

貴様は強くない
強情な奴め……
レユニオンは皆こんなのか？

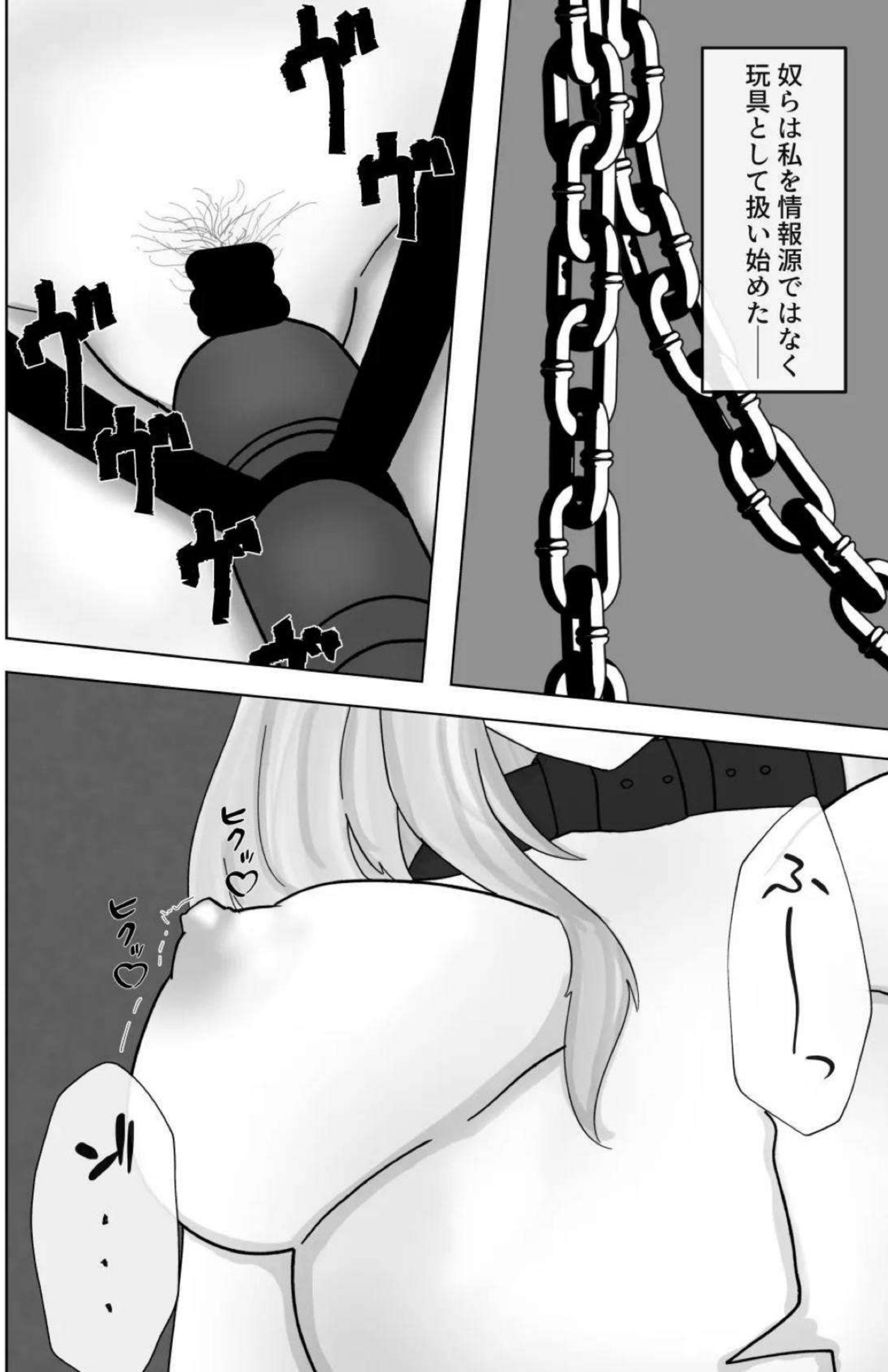
ハア
こんなことを
しても……無駄だ……

ハア
反応が薄くて
面白くねえな……

ハア
まあいい
鞭が効かないなら
方法を変えるまでよ

ハア
思うように私から情報を
得られないことが分かると――

奴らは私を情報源ではなく
玩具として扱い始めた――



ハハハ！
似合ってるぜ

腰が動いてるぞ
気持ちよくて
たまらないって感じだな

……ッ

身動きできないよう拘束され
容赦なく責められる私に
男たちが下品な言葉を投げかける

痛いよりは
こっちの方が
好きだろ？

強く睨みつけても
兵士たちを一層
喜ばせるだけだった――

必死に睨んじやって
カワイイなア



人質さえ取られていなければ
こんな奴らこの場で残らず
氷漬けにしてやれるのに…!!

いの…ッ!!

よし準備は
これで良いだろう
お楽しみの時間だぜ

スノーデビルの
冷凍マ○コ
いただきます

うお…キツ…ッ!!
でもヒンヤリしてて
気持ち良いぜ

ッ

ズホッ

ズホッ

ズホッ

ズホッ

ズホッ

ズホッ

オラ射精すぞッ!!
受け止めるッ!!

休む間もなく
男たちは次々と
私の身体を蹂躞する――

ぐ…ッ!!

ズッ

ドロ…

ズッ

ズッ

正気を保つためか
或いはとうに
狂ってしまったのか

ク……ッ

ほらほら
ウサギ飛びの練習だ

私の心と身体はこの境遇に
順応しはじめていた――

ははっ
あのスノーデビルが
自分でケツを振るとはな

いい眺めだぜ

ぬるっ♡

ぬるっ♡

ぬるっ♡

ザクッ



ツ…ツ!!

グチャッ♡

グチャッ♡

好きなだけ
イかせてやる



ホラ
手伝ってやるよ

グチャッ♡

グチャッ♡



いつの間にか私は
苦痛に対して快感を
覚えていたのだ――

お、お♡♡

軍靴は
気に入ったか?

グチャッ♡

ん♡♡

ウサギちゃん
尻尾の付け根が
お好みらしいな

キス♡♡

グチャッ♡

囚われの身となってから
どれほど経っただろうか…
数週間？ 数か月？

むう……

ちゅ♡

ちゅ♡

お…いいぞ
うまいじゃないか

辱めを受けるのは
何回目だろうか…
十回目？ 百回目？

ねろ♡

その調子で続けろ
歯は当てるなよ

ねろ♡

…もう数えるのは
諦めてしまった

ん……♡

ありもしない
希望に縋るより

来たばかりの頃は
幾ら鞭打っても
睨んでたよな
アレは怖かったぜ

今確かなことは――
「私はもう戻れない」
それだけだから

ウサギちゃんも
随分大人しく
なったよな

目の前の苦痛を
受け入れる方が
ずっと楽だ

それが今や
進んでしゃぶって
くれるなんてな

ちゅーっ♡

ちゅーっ♡

ちゅーっ♡

キスっ♡

キスっ♡



ウルサス…
レユニオン…

なあ……レユニオンが
どうなったか聞きたいか？
噂じゃアイツら龍門で――

ハッ
♡

良い

良いから
早くツ!!

…そっか
興味ねえか

ご褒美
ください…ツ!!

感染者：
雪原：荒野：

日の射さない
地下牢では
意味のない言葉だ





あ、♡

オラッ!!
しっかり
受け止めろッ!!

はー、♡

アッ♡

アッ♡

今はもう…
何もかもが
どうでもいい…

はー、♡

ん♡

ふう…
今日も良かったぜ
ウサギちゃん

はー♡

もしも私の行方を
尋ねる人が居たら—

はー♡

また明日も
よろしくな

キュン♡

キュン♡

ふっ♡

はー♡

ふっ♡

はー♡

雪原に倒れ
遺体は碎けたと—
私はもう居ないと
伝えて欲しい—

あ♡